

司法試験 合格者のみなさんへ 合格おめでとうございます!!

私たち青年法律家協会は、みなさんが司法試験を終えた後に、
こんな企画を用意しています!!

4団体合同 法律事務所説明会

主婦会館プラザエフ+オンライン

2022年10月8日(土) 13:00～18:00

参加費無料

詳しくは6頁をご覧ください

事務所紹介特設サイト
はこちら>>



事務所訪問 & プレ研修のご案内

事務所訪問・学習会 企画の魅力

- ・東京だけではなく、全国各地でも実施します。
- ・人権課題の最前線で活躍する法律事務所の雰囲気味わうチャンスです。
- ・事務所を訪問するだけでなく、各事務所の弁護士がいま注目の事件などについての学習会を実施します(P.6～7)。

プレ研修に参加をすると こんな体験ができます

1～2週間、弁護士につきっきりで弁護士実務を疑似体験! 打合せや弁護団会議にも同席可能です。
(短期間でもエントリー可)

人権課題に取り組む弁護士の活動を
「見て」「知って」「感じる」
ことができます!

プレ研修の一日

一足先に、修習生気分！



あらかじめ、法律事務所で**事件記録**を読みます。裁判所に提出する書面を見るのは初めてという人も多いのではないのでしょうか？



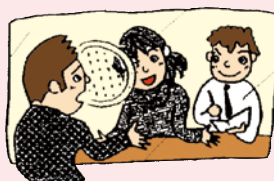
そして、**裁判傍聴**。
あっけなく終わるのでびっくりするかも。担当弁護士に解説をしてもらいます。



法律事務所での**法律相談**に同席できます。自分ならどう答えるのか考えながら聞くのは勉強になります。



弁護士会議に出席。
労働事件や国賠訴訟では、事務所を越えて事件に取り組んでいます。



運が良ければ、警察で**接見**できるかも（ただし、一般面会扱いですが）。



弁護士会議後は、楽しい**食事会**。事件への熱い思いを聞いたり、修習生活についてのアドバイスを受けたり…。

合格者の皆さん、自分らしい法律家像を探してみませんか？

青年法律家協会弁護士学者合同部会修習生委員会委員長

弁護士 川口 智也（東京法律事務所）

皆さん、合格おめでとうございます。

皆さんがこれから経験する司法修習は、わずか1年間。修習生から「日々起案や就職活動等に追い立てられ、自分なりの法律家像を考える時間がとれない」という声も聞いています。また自分らしい法律家像が具体化できないことが、就職活動を困難にしているというジレンマがあるとも聞いています。

そこで私たち青年法律家協会（青法協）弁護士学者合同部会では、合格者の皆さんに、一足早い弁護士修習として「プレ研修」をご紹介します。会員弁護士の日常業務や弁護士会議への参加を通じて法律家像を具体的なものにしてみませんか。なんといっ

ても多くの弁護士が知恵を持ち寄る弁護士会議が青法協の真骨頂。あなたのライフワークが見つかるかもしれません。

これまでも、プレ研修が縁で就職することになった、修習先と違う規模の都市で学べたのが貴重だった、興味関心を同じくする仲間が見つかったなど多くの積極的な感想が寄せられています。プレ研修は全国各地で受け付けています。

まとまった時間がとれない方のために、全国で最前線の人権課題を題材にした学習会も企画しました。生の事件の迫力に触れてみませんか。

ぜひぜひ事務所研修・学習会にご参加ください。

プレ研修の魅力

プレ研修参加者の感想

川村 遼平 弁護士 (72期)

私は、東京を中心に京都・大阪・北海道の複数の事務所でプレ研修の機会をいただき、多くの先生の仕事を間近で見ることができました。弁護士になってしまうと、他事務所の（特に他地域の）事件や先生方のご活躍に接する機会はそうそうありません。修習が始まるまでの時間の過ごし方としてはこの上なく有意義だったと感じています。

本間 耕三 弁護士 (72期)

プレ研修期間は1週間と短いものでしたが、弁護士の多様な仕事内容を見せてもらいました。法律相談の同席や労働委員会への同行、裁判傍聴、行政事件で問題となっている現地の調査など。プレ研修は、弁護修習を先取りできる面もありますが、人権課題に取り組む青法協の弁護士のリアルな仕事の内容を知ることができるという点も魅力です。プレ研修を通じて、自分の将来像が具体的にイメージできるようになりました。

北條 友里恵 弁護士 (73期)

プレ研修は、研修先の先生方に大変よくしていただき、とても楽しかったです。また、自分が将来弁護士としてどんな活動をしたいか考える上で、プレ研修は非常に良い刺激になりました。現在所属している弁護団への参加を決意したのもプレ研修がきっかけです。

ご自身の進路や将来の在り方に悩んでいる方にも、プレ研修はお勧めです。

永井 久楽太 弁護士 (73期)

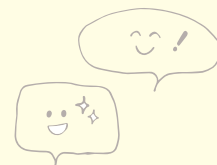
自分がどのような弁護士になりたいか、どの事務所に入って活躍したいか、あるいは即独するのかを決める上でも、ミスマッチが一番もったいない出来事だと思います。プレ研修では、弁護士の生の働きを真横で見ることができます。私自身もミスマッチを減らせる良い機会でした。ぜひ参加してみてください。

沼田 英久 弁護士 (73期)

私が「もしも自分が弁護士になったら……」というイメージを強く持てたきっかけが青法協のプレ研修でした。多様な人権課題・社会問題に取り組む弁護士の姿を間近に見ることができる貴重な機会なので、合格発表までの時間のあるタイミングでプレ研修に参加して、人権課題・社会問題について考えてみましょう。

油原 麻帆 弁護士 (73期)

説明会では分からない事務所ごとの雰囲気や、直に見て感じるというのがプレ研修最大のメリットだと思います。就活だけではなく、将来どのような仕事をしていくのか考える参考にもなりますので、ぜひ色々な事務所の研修に参加して、その違いを感じてみてください。



プレ研修の申し込みはこちらから

全国で実施されるプレ研修の申し込みは、ホームページの申し込みフォームに ①お名前、②住所、③出身法科大学院（予備試験合格者は大学名）、④出身地、⑤就職希望地、⑥電話番号、⑦希望の地域、⑧希望の日程（期間・都合の悪い日など）、⑨関心のある分野 を明記し、お申込みください。

できる限りご要望にお応え致します。手配に10日ほどかかる場合もございます。また、各法律事務所の新型コロナウイルスへの対応により、受け入れが難しい場合があります。ご了承ください。

〈青年法律家協会弁護士学者合同部会〉

お問い合わせ

E-mail : bengaku@seihokyo.jp

T E L : 03 - 5366 - 1131

また各地の法律事務所でも受け付けています。(p.6~7)

申し込みフォーム





日本全国で活動してい

兵庫県

兵庫県支部は、新61期の支部長と60期以下の事務局を中心に、若手が元気に頑張っています。2か月に1度程度開かれる例会では、みんなが興味を持ってもっと知りたい！と思う事件を取り上げ、当事者の方や弁護団員の先生などのお話を聞いて学習をしています。また、憲法を守る運動の一環として、兵庫県支部の会員が中心となって「あすわか兵庫」の活動にも積極的に取り組み、朝のスピーチや憲法を題材とした演劇など、ワクワクするような取り組みを次々に行って全国を引っ張っています。兵庫県支部の楽しい雰囲気を感じてみてください。

広島県

当支部では、被爆者認定訴訟などの大規模集団訴訟を抱え、また、若年会員を中心に消費者問題にも熱心に取り組んでいます。ぜひ一度平和都市広島を訪れてください。

山口県

事件は都会だけで発生しているわけではありません。地方に住む人たちの人権を守るために奮闘する弁護士の実像を知っていただき、一人でも多くの方に私たちの仲間になってもらいたいと熱望しています。当県の事件の種類は豊富です。社会的意義の大きい訴訟も各種あります。大きな期待をもって研修に来てください。

福岡県

福岡では「原発なくそう！九州玄海訴訟」、「よみがえれ！有明訴訟」などの多くの集団訴訟に各青法協会員が意欲的に取り組んでいます。もちろん、消費者問題、労働事件、離婚、相続、刑事事件などの各種事件にも精力的に携わっています。福岡は弁護士会が4つの部会（福岡、北九州、筑後、筑豊）に分かれており、それぞれ地域的な特性もあります。また、県内の大学に在籍する学生たちと憲法問題を中心に取り組む活動（FSL）も盛んです。プレ研修で皆さんにお会いできることを楽しみにしています！

熊本県

40年以上もの間、水俣病の訴訟に取り組んでいます。また、ハンセン病国賠訴訟、川辺川利水訴訟などにも取り組んできました。

京都府

京都では、各種の弁護団（アスベスト、原発差し止め、東日本大震災被災者支援、生活保護基準引き下げ違憲訴訟など）が結成され事件解決に向けて尽力しています。また、過労死などの労働問題や、京都という土地柄から環境問題にも熱心に取り組んでいます。もちろん一般民事事件、刑事少年事件にも熱意を持って取り組む弁護士が多数います。興味関心のある方は、是非一度我々の活動を見に来てください。

大阪府

様々な会員がおり、各々、公害、薬害、労働、医療、刑事、家事、消費者問題等、様々な事件に取り組み、活躍しています。また、定期的に支部例会（法律問題、人権課題をテーマにした講演あり）や学生ゼミを実施し、多くの司法修習生や学生の方も参加しています。支部例会や学生ゼミ（HP等で告知しています）にお気軽にご参加ください。

石川県

金沢では、志賀原発差止訴訟、じん肺訴訟、B型肝炎北陸訴訟、小松基地爆音訴訟、生活保護基準引下違憲処分取消訴訟などの多くの弁護団事件に、青法協の会員が積極的にかかわっています。日本海の新鮮な魚料理などおいしい食事が魅力です。先輩弁護士から貴重な経験談が聞けるアットホームな支部です。北陸新幹線で盛り上がっている金沢へぜひお越しください。

福井県

福井では、2014年5月21日福井地裁判決を勝ち取った大飯原発運転差止訴訟、福井女子中学生殺人第2次再審請求事件などで、若手弁護士が活躍しています。また、平和運動、労働事件、貧困問題対策、オンブズ活動等、様々な課題に会員が取り組んでいます。福井にぜひお越しください。



岡山県

岡山支部は、現在約30人の会員がいます。御津産廃事件、各種労働事件、サクラサイト被害救済事件などの弁護団事件や、憲法講演会の講師派遣などに積極的に取り組んでいます。

徳島県

これからは地方時代。地方の方がバラエティに富んだ事件活動ができます。また、特に徳島では社会的事件を若手弁護士が共同でやっています。

ます！青法協



北海道

北海道では、様々なテーマで定期的に勉強会を開催するほか、(恵庭・長沼にも寄る)自衛隊基地見学ツアーや夏のBBQ、冬のスキー & 温泉合宿も企画して、学生・修習生や会員同士の親睦を深めています。B型肝炎やアスベスト、原発関連訴訟等の集団訴訟にも積極的に取り組んでいますので、興味のある方は是非北海道支部へ！

秋田県

地方にも人権課題はたくさんあります。雪国秋田の弁護士姿を見てください。

福島県

東京電力福島原発事故は、日本の近代史上まれに見る大規模な公害事件です。被災地の青法協会員は、被害者の救済だけでなく、原状回復を求める訴訟や、原発の廃炉を求める活動などに積極的に取り組んでいます。

群馬県

群馬において労働問題、消費者問題、医療過誤事件等で先駆者的活躍をしている弁護士が青法協の会員です。また、これまでも、中国人強制連行事件、ハンセン病訴訟等で青法協の会員が活躍してきました。

富山県

富山県における青法協の活動はイタイタイ病訴訟から始まりました。その伝統を引き継ぎ、現在も労働問題・貧困問題などの分野で社会的弱者を救済するための活動に取り組んでいます。また、憲法を擁護して平和や人権を守るため、集団的自衛権行使容認反対などの社会的な活動にも取り組んでいます。

岐阜県

岐阜支部の会員が担当してきた主な事件は、中津川代読裁判、関ヶ原人権裁判、神岡じん肺裁判等です。その他、年に1回修習生歓迎会を行っています。支部として特色のある活動は、9条の会等の市民団体からの依頼を受けて、憲法に関する講師を多数引き受けていることです。

茨城県

市民や被害者の立場に立った社会性のある事件や人権課題に幅広く意欲的に取り組んでいます。

千葉県

各会員とも、民事、家事、刑事などの一般事件のほか、複数の人権課題を抱えて日々活動をしています。原発被害回復訴訟、公害・環境事件(産廃等処分場差止め、放射性廃棄物問題など)、労働事件、過労死など様々な事件があります。青法協支部の活動としては、定期的に例会を開いたり、他「士」業との交流を持ったりしています。千葉地裁本庁のほか、京葉支部、松戸支部などにも多くの弁護士がおり、活発に活動しています。

愛知県

あいち支部では、修習生、ロースクール生向けの勉強会を毎月開催しています。労働、環境、消費者、刑事など、各分野で活躍する会員の話が聞けます。勉強会の後は、弁護士とともに1杯飲みながら、普段は聞けない話も聞けます。また、事務所での研修や事務所訪問も随時受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

三重県

16期から66期まで総勢16名所属。伊勢えび、松阪牛、あわび、的矢ガキ、とんてき、味噌やきうどんと高級食材からB級グルメまで、美味し国三重県へぜひ。事件報告会兼懇親会、修習生向け勉強会も開催。

神奈川県

時代の要求とともに公害、環境問題、消費者、医療過誤事件、少年、外国人、障がい者問題など常に社会的弱者の立場に立って、公益的な役割を担いながら幅広い活動を続けています。また、日弁連や弁護士会の業務および各種団体の活動にも積極的に関与しています。弁護士はそれぞれ個性が豊かで、さまざまな分野の事件に触れる機会があると思います。

事務所訪問・学習会



- *参加希望の方は事前に各担当者までご連絡ください。終了後、懇親会が予定されている場合があります。詳しくは各担当者にお問い合わせください。
- *各種イベントにつきましては、HPに最新のお知らせがありますので、あわせてご参照ください。学生等も参加可能な企画もあります。
- *Twitter、Facebookのフォローをお願いします。

@seihokyo



東京 & 神奈川

●9月30日(金) 17:00～

学習会 「若手弁護士・奮闘記」
～新人弁護士の事件活動～
講師：大井 淳平 弁護士
場 所 代々木総合法律事務所 (オンライン参加 可)
問合せ 担当：林 治 弁護士
TEL：03-3379-5211
E-mail：hayashi@yoyogi-law.gr.jp

最寄駅
代々木駅

●10月4日(火) 16:00～

学習会 「入管事件の向き合い方」
講師：金子 美晴 弁護士
場 所 北千住法律事務所 (オンライン参加 可)
問合せ 担当：北條 友里恵 弁護士
TEL：03-3870-0171
E-mail：yurie-hojo@mbr.nifty.com

最寄駅
北千住駅

●10月5日(水) 17:30～

学習会 「過労死問題への弁護士の取り組み」
講師：蟹江 鬼太郎 弁護士
場 所 旬報法律事務所 (オンライン参加 可)
問合せ 担当：沼田 英久 弁護士
TEL：03-3580-5311
E-mail：numata@junpo.org

最寄駅
有楽町駅

●10月27日(木) 17:00～

学習会 「東京にも司法過疎地がある！
島嶼部での法律相談活動」
講師：吉田 悌一郎 弁護士
場 所 渋谷共同法律事務所 (オンライン参加 可)
問合せ 担当：山田 聡美 弁護士
TEL：03-3463-4351
E-mail：ypsatomi@outlook.jp

最寄駅
渋谷駅

●11月4日(金) 18:00～(予定)

学習会 「生活保護引下げ違憲東京国賠訴訟 (通称:はっさく訴訟)
の東京地裁2022年6月24日勝訴判決について」
講師：木下 浩一 弁護士
場 所 城北法律事務所 (ハイブリット開催)
問合せ 担当：和田 壮一郎 弁護士
TEL：03-3988-4866
E-mail：wada@jyohoku-law.com

最寄駅
池袋駅

●9月16日(金) 17:00～19:00

学習会 「教科書問題」「情報公開」
講師：畑谷 嘉宏 弁護士
場 所 川崎北合同法律事務所 (オンライン参加 不可)
問合せ 担当：藤井 啓輔 弁護士
TEL：044-931-5721
E-mail：fujii@kawakitalo.org

最寄駅
登戸駅

神奈川支部合格者向け企画

●10月11日(火) 18:00～

学習会 「少年事件」
講師：山崎 健一 弁護士
場 所 馬車道法律事務所 (Zoom 併用)
問合せ 担当：小林 展大 弁護士 (川崎合同法律事務所)
TEL：044-211-0121
E-mail：kobayashi@kawagou.org

最寄駅
関内駅

●①10月18日(火) 18:00～

学習会 「若手弁護士と刑事事件の関わり方」
講師：長谷川 拓也 弁護士

最寄駅
川崎駅

●②10月20日(木) 18:00～

学習会 「建設アスベスト」
講師：西村 隆雄 弁護士
場 所 川崎合同法律事務所 (オンライン参加 可)
問合せ 担当：長谷川 拓也 弁護士
TEL：044-211-0121
E-mail：hasegawa@kawagou.org

以下は①②共通

最寄駅
四ツ谷駅

4団体合同76期法律事務所説明会

日 時：10月8日(土) 13:00～18:00

会 場：主婦会館プラザエフ・7階カトレア (Zoom 併用)

参加方法：QRコードを読み取り、またはリンク先
URLにアクセスし、申し込みフォームか
らお申し込みください。

<https://onl.tw/6Nujav9>

主 催：青法協弁学会合同部会・自由法曹団
日本民主法律家協会・日本労働弁護団

*参加事務所の情報については特設ページをご
参照ください。 <https://4dantai.jp/>



労働弁護団と青法協修習生委員会の 共催企画



●9月26日(月) 17:00～

学習会 「弁護士として労働事件に取り組むことの意義」
講師：佐々木 亮 弁護士
場 所 旬報法律事務所 (Zoom 併用)
問合せ 担当：平井 康太 弁護士
TEL：03-3355-0611
E-mail：k-hirai@tokyolaw.gr.jp

最寄駅
有楽町駅

北海道**さっぽろ法律事務所**

担当：神保 大地 弁護士

問合せ TEL：011-272-1900

E-mail：jimbo@sapporo-law-office.com

宮 城**仙台中央法律事務所**

担当：阿部 潔 弁護士

問合せ TEL：022-227-2291

E-mail：k-abe@s-chuho.com

埼 玉**埼玉東部法律事務所**

担当：田中 浩介 弁護士

問合せ TEL：048-965-2627

E-mail：tanaka@saitamatobu-law.jp

神奈川**横浜合同法律事務所**

担当：鈴木 啓示 弁護士

問合せ TEL：045-651-2431

E-mail：keiji.suzuki@yokogo.com

千 葉**弁護士法人房総法律事務所**

担当：船澤 弘行 弁護士

問合せ TEL：043-225-1461

E-mail：info@boso-law.com

● 11月14日(月) 18:00～

「政策形成訴訟」

講 師：足立 啓輔 弁護士ほか3名

場 所：千葉県弁護士会館3階講堂 (Zoom併用)

問合せ：足立 啓輔 弁護士 (藤井・滝沢総合法律事務所)

TEL：043-222-1831

E-mail：adachi@f-t-l-o.com

最寄駅

千葉中央駅

静 岡**静岡合同法律事務所**

担当：佐野 雅則 弁護士

問合せ TEL：054-255-5785

E-mail：m-sano@aaaqq.gr.jp

あいち**弁護士法人名古屋北法律事務所 ちくさ事務所**

担当：村上 光平 弁護士

問合せ TEL：052-745-2227

E-mail：murakami@kita-houritsu.com

司法試験合格祝賀会・修習に向けて

● 9月30日(金) 17:00～

「修習生や若手弁護士の座談会」

場 所：名古屋第一法律事務所 3階会議室

問合せ：村上 光平 弁護士 (webとのハイブリッド開催)

TEL：052-745-2227

E-mail：murakami@kita-houritsu.com

*今後のイベントのご案内は、twitterでも行います。

青法協あいちTwitter

https://twitter.com/seihokyo_aichi

最寄駅

丸の内駅

京 都**つくし法律事務所**

担当：佐野 就平 弁護士

問合せ TEL：075-241-2244

E-mail：sano@tsukushilo.com

大 阪**関西合同法律事務所**

担当：佐々木 正博 弁護士

問合せ TEL：06-6365-8891

E-mail：seihokyoosaka@gmail.com

青法協大阪支部
情報は Twitter
で発信中。

青法協大阪支部学生ゼミ

● 9月9日(金) 18:00～20:00

「SNS誹謗中傷に対する弁護活動の基礎」

講 師：今春 博 弁護士、安原 邦博 弁護士

場 所：大阪弁護士会館10階1004会議室 (オンライン併用)

問合せ：加荻 匠 弁護士 (大阪法律事務所)

TEL：06-4302-5153

E-mail：seihokyoosaka@gmail.com

最寄駅

なにわ橋駅

青法協大阪支部合格祝賀会

● 9月22日(木) 16:00～

場 所：大阪弁護士会館1203号室

問合せ：北本 純子 弁護士 (うるわ総合法律事務所)

E-mail：j-kitamoto@pc.nifty.jp

● 10月12日(水) 18:30～

「労働事件は面白い」

～労働事件の意義と弁護士の果たすべき役割

講 師：清水 亮宏 弁護士

場 所：関西合同法律事務所 (オンライン併用)

問合せ：中平 史 弁護士

TEL：06-6365-8891

E-mail：nakahira@kangou.gr.jp

最寄駅

大阪駅

法律家4団体共催・法律事務所就職説明会

● 10月29日(土) 13:00～17:00

場 所：大阪弁護士会館1205号室 (オンライン併用)

問合せ：遠地 靖志 弁護士 (南大阪法律事務所)

E-mail：y-enchi@canvas.ocn.ne.jp

募集事務所は、
関西のみ
対象者は、76期
修習予定者に限
らず75期の方も
参加可能**兵庫****かみがき法律事務所**

担当：北江 康親 弁護士

問合せ TEL：078-351-6816

E-mail：yasutika@gmail.com

岡 山**岡邑法律事務所**

担当：岡邑 祐樹 弁護士

問合せ TEL：086-436-7441

E-mail：bengoshiokamura@gmail.com

福 岡**弁護士法人しらぬひ柳川事務所**

担当：田上 普一 弁護士

問合せ TEL：0944-74-5533

E-mail：flf4ejj@mail.goo.ne.jp

熊 本**熊本支部企画**

● 9月22日(木) 18:00～

「弁護士奮闘記：屋久島フィールドワーク学生溺死事故
損害賠償請求事件」

講 師：石黒 大貴 弁護士、板井 俊介 弁護士

場 所：熊本県民交流会館パレア会議室2

問合せ：石黒 大貴 弁護士

(オンライン参加可)

TEL：096-322-2515

E-mail：ishigurohiroki01@gmail.com

最寄駅

市電 水道町

**Q “プレ研修”ってなに？**

A プレ研修とは、司法試験合格者の皆様に、一足早く法律事務所で研修を受けていただくという企画です。期間は原則として1～2週間、実務で活躍する弁護士と一緒に法律相談や弁護団会議、または法廷などへ出席し、弁護士実務を間近で体験していただきます（より短期間でのエントリーも可能です）。

Q どんな事件を見ることが出来るの？

A 一般民事や刑事事件はもちろん、公害・薬害事件、労働事件、刑事えん罪事件、戦後補償、憲法訴訟などの各種大型弁護団訴訟等、バラエティあふれるラインナップとなっています。見てみたい事件等がありましたら、ご希望をお申し出ください。出来る限りご希望に添う事務所を紹介いたします。

Q プレ研修は東京の法律事務所でしかできないのですか？

A プレ研修は東京に限らず、全国で実施します。ご希望の地域をお申し出いただければ、できるだけご希望に添った地域の事務所を紹介します。

また、東京にお住まいの方でも、東京以外の地域で活躍する弁護士の姿を見てみたいというご希望がありましたら、ご希望の地域の事務所を紹介します（なお、地域の事務所をご希望された場合の旅費等につきましては、原則として研修者にご負担いただくことになっていますが、一部の事務所では事務所が負担する場合があります。詳細についてはお問い合わせください）。

Q 一カ所だけじゃ物足りない。もっと他の事務所も見てみたい！

A プレ研修は、司法研修所入所前であれば、複数回参加することが可能です。遠慮なくお申し出ください。

Q プレ研修の参加費用はいくらですか？

A 参加費用はいただきません。ですが、交通費等の実費分の一部はご負担していただきます（1回5000円を上限に補助があります）。

～青年法律家協会自己紹介～

歴 史

青年法律家協会は、1954年「憲法を擁護し、平和と民主主義を守ること」を目的として設立された団体です。創立69年目を迎えました。

会員は2500名

青法協は弁護士、学者、修習生、司法試験合格者及び法科大学院生の会員によって構成されており、現在全国に約2500名の会員がいます。

青法協の組織と活動

青法協は、弁護士学者合同部会、司法修習生各期部会、法科大学院生部会が独立して活動する部会制をとっています。

弁学合同部会には、憲法委員会、司法問題対策委員会、修習生委員会、国際委員会、広報委員会などの委員会が設けられ、各課題に関する問題提起を行っています。

修習生部会も独自に講演会、学習会等を企画しています。

会員の取り組み

各地の会員は、公害・薬害問題や、原発問題、環境問題、医療過誤、消費者問題、外国人の人権、情報公開、戦後補償問題、過労死や解雇等の労働問題、貧困問題、刑事えん罪事件など、様々な人権課題に対し、その中心となって救済活動に取り組んでいます。

プレ研修の中で、きっとあなたにとって興味の持てるテーマが見つかると思います。

〈青年法律家協会弁護士学者合同部会〉

〒160-0004 東京都新宿区四谷2-2-5 小谷田ビル5階

TEL 03-5366-1131 FAX 03-5366-1141

E-mail: bengaku@seihokyo.jp

ウェブサイト <http://www.seihokyo.jp>

Twitter (@seihokyo)

Facebook <https://www.facebook.com/seihokyo>

